

Veterinary and Agricultural University, Plant Nutrition and Soil Fertility Laboratory,
Thorvaldsensvej 40, DK-1871 Frederiksberg C (Copenhagen), Denmark, Tel: +45 35283480, Fax:
+45 35283460, e-mail: nen@kvl.dk, <http://www.agsci.kvl.dk/planteer/nitrogen/index.htm>)

2000 年

第3回国際雑草科学会議 6月6日～11日

3rd International Weed Science Congress, June 6-11, Iguassu Falls, Brazil (Secretariat, PJ Eventos
- Feiras e Congressos, Rua José Risseto, 285 - Curitiba, Paraná - Brazil, CEO 82.015-010 -
Phone/Fax +55 41 372 1177, E-mail: pj@datasoft.com.br, <http://www.sercomtel.com.br/ice/plantas/>)

会 告

1. 入会ご希望の方へ

新規に入会をご希望される方は、事務局宛に入会希望の旨を郵送、FAXあるいはE-mailにてお知らせください。

〒464-8601 名古屋市千種区不老町 名古屋大学農学部 作物科学講座内

根研究会事務局 矢野勝也宛

Tel: 052-789-4024 Fax: 052-789-5558 E-mail: kyano@agr.nagoya-u.ac.jp

訂 正

根の研究 第7巻 第2号の表紙目次に一部誤りがありました。

みなさまにご迷惑をおかけしたことをお詫びするとともに、以下に訂正いたします。

(正) 短報 1998年の冬季から春季の多降水が不耕起コムギの根系に及ぼした影響

(誤) 短報 降水量が冬作不耕起栽培コムギの根系分布に及ぼす影響

根研究集会の開催に関するガイドライン

1. 趣旨：情報・アイデアの交換と相互交流の促進。根という共通の対象をめぐって、異分野からの参加者どうしが活発にかつ気軽に交流できるよう配慮する。
2. 主催者：各回ごとに現地で実行委員会を組織していただきます。
3. 経費・会計：実行委員会による独立会計です。原則として、研究会からの補助はありません。これまでの例では、1人1,000円程度の参加費（講演要旨代込み）と数千円の懇親会費で賄っています（収入源として展示やデモの場を設ける場合は、事務局からも関連分野の企業に打診しますのでご相談下さい）。原則として本会への会計報告は不要ですが、参加費が極めて高い場合には説明をお願いすることがあります。
4. 時期・期間：当面は実行委員会の都合を最優先します。これまでの、たいてい土曜日1日間です。実行委員会の判断で日数・曜日など変えていただいても結構ですが、皆さんの参加しやすい日程を配

曜日など変えていただいても結構ですが、皆さんの参加しやすい日程を配慮して下さい。

5. 参加資格：従来は会員以外の方の参加や発表も認めています。結果的に、会員増につながるの、なるべく会員以外の方も気軽に参加できるようにして下さい。
6. 一般講演：必ず設けて下さい。これまでの例では毎回10題程度の申し込みがあります。内容は研究成果の発表のほか、既報の研究をとりまとめた解説、進行中の研究の中間報告、問題提起、なども認めています。時間が許せば、質疑・討論の時間を多くとって、活発に議論できるようにして下さい。講演申し込みが多数の場合は実行委員会の判断で選抜していただいても結構ですが、その場合はあらかじめ募集の案内に明記しておいて下さい。
7. 特別講演・公開講演・標本展示など：一般講演のほか、実行委員会の裁量で企画を組んで頂いて結構です。他団体との共催企画なども可能です。会員や他団体からの提案があればお伝えしますし、会長・事務局から提案する場合がありますが、受け入れるかどうかは実行委員会の判断にお任せします。
8. 授賞式：秋または冬の集会では、根研究会の賞の授賞式をお願いします。受賞者への賞状なども事務局で手配します。
9. 懇親会：簡素なもので結構ですから、気軽に参加できる会にして下さい。上記の受賞者の参加費は原則として根研究会で負担します。
10. 案内と締め切り：会誌「根の研究」で公告します。プログラム作成のため、講演タイトルの締め切りは早めにし、講演要旨締め切りは遅く設定して下さい。例えば10月開催の場合、以下のようスケジュールになります。
 - 3月：できれば会誌で日程を案内、
 - 5月：詳しい案内を作成し6月発行の会誌に掲載、
 - 8月：講演タイトルの締め切り、
 - 9月：会誌にプログラム掲載、講演要旨の締め切り、会誌のほか、事務局からインターネットで一足先に宣伝を始めます。
11. 講演要旨集：コピーなどの手作りの簡素なもので結構ですから、当日参加者に配布して下さい。後日会誌「根の研究」にも掲載しますので、終了後で結構ですから、講演要旨集の原稿を事務局にお渡し下さい。1題当りの紙面は半ページないしは1ページで図表の挿入も認めています。
12. 事後の報告：プログラムと講演要旨を会誌「根の研究」に掲載します。その際、実行委員会もしくは参加者のどなたかに、1ページ程度の簡単な報告記事も書いていただくと集会の様子が伝わって良いかと思えます。会計などの報告は不要です。
13. その他：事務局の宣伝や展示即売で机1個分ほどのスペースの設定をお願いする場合があります。

根研究会事務局：矢野勝也 〒464-8601 名古屋市千種区不老町 名古屋大学農学部作物科学講座内
TEL 052-789-4024 FAX 052-789-5558
E-mail kyano@agr.nagoya-u.ac.jp
根研究会ホームページ http://www.imicom.or.jp/~jsrr/jsrr_dom/

年会費 個人3,000円、団体8,000円

根の研究 第7巻 第3号

1998年9月1日 印刷；1998年9月5日発行

発行人：山内 章 〒464-8601 名古屋市千種区不老町 名古屋大学農学部作物科学講座内
印刷所：株式会社 友人社 〒460-0002 名古屋市中区丸の内1-12-19 アイコービル2F